



## 株式会社 東広設計

CAEを活用し受注増加に！見積のスピードがグンとアップ！

お客様からの注文を受けて金型の設計やモデリング・製造を一貫して行っています。

所在地：広島県東広島市 利用者：箕浦信輝 様

独自の技術力で顧客の信頼を得ておられましたが、さらに受注時の見積精度を高めて回答を早めることができないかと、当センターへご相談いただきました。

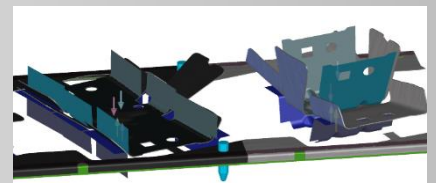
きっかけは、東広設計様が既にひろデジを活用されているプレス関連の会社様から「プレス金型設計の研修やCAEソフトの勉強ができる」と聞かれたことから早速相談にいられました。

新型コロナウイルスの影響でプレスCAE研修は開催延期になっていましたが、東広設計様から「この時期だからこそできる！勉強しておきたい」と熱いお申し出があり、ベンダーであるオートフォームジャパン(株)様から直接オペレーション教育を行っていただけるよう調整をし、個別の研修を実施し、自ら活用いただけるようになりました。

「人も少ない、余裕もない小さな企業だからこそデジタル活用を積極的に行い、ピンチをチャンスに変えるチャレンジをしていきたい」と、早速実務に活かしておられます。今後、さらに良い使い方ができるよう「デジタルものづくり塾」(広島経済同友会との共催)への参加も予定されています。



金型製造



順送金型部品のCAE解析事例



## ▶ダイキョーニシカワ株式会社

スパコンの活用で計算時間 約88%短縮！  
精度の高い解析が可能に。

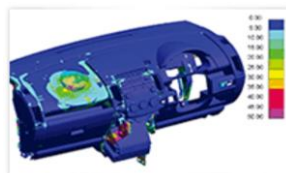
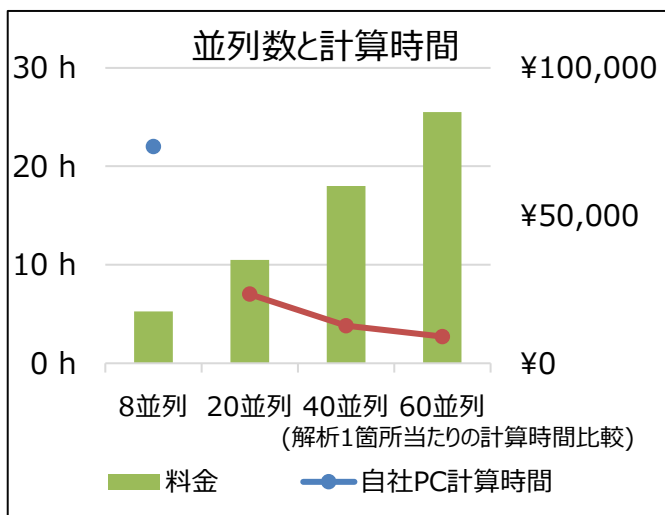
ダイキョーニシカワ株式会社は、自動車の外装部品、内装部品、エンジンルーム部品など製造及び設計・開発を行っているメーカーです。

既に高いレベルでCAEの活用を行っている企業ですが、さらなる解析精度の向上を目指してメッシュの数を増やした大規模計算にチャレンジしています。

そこで、ひろしまデジタルイノベーションセンターのスパコンを利用した多並列計算を行うことにより、約88%の時間短縮を実現しました。

並列数を増やせば計算時間が短縮されるのは当然ですが、今回の事例では並列数を5倍にしたときの計算時間が1/5以下になる結果となりました。

当然多並列を行うことで利用料金も高くはなりますが、短縮した時間を活用してより精度の高い解析を行い、品質向上を行うことで、「お客様に最高に満足をお届ける」ことを実現しています。



インパネ解析



ダイキョーニシカワ株式会社の皆様